

市議会だより



「やちまた落花生まつり」

10月14日(日)に約4000人が来場し
盛大に開催されました!!



落花生を
早くむくコツは?

きれいに殻を割ることが
上手に、早くむくポイントだよ!!



ピーちゃん ナツちゃん

主な内容

9月定例会

- 一般質問の内容 ————— 2~10P
- 委員会での審査 ————— 11~13P
- 審議された議案と結果・研修会 ————— 14P
- Qなっつ対談・給食センター紹介 ————— 15P
- 特集 ————— 16P

市政を問う！

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし見解を求めるものです。

9月定例会の一般質問は、9月5日(水)、6日(木)、7日(金)の3日間に13名の議員が質問しました。

(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)



代表質問

地籍調査と市営住宅問題、 太陽光発電設備のガイドラインを

公明党 川上 雄次



一 地籍調査

問 本市の地籍調査の必要性についての認識は。

市長 公共施設用地の買収や大きな災害が起こった際の復旧に向けて、重要な事業であると認識していますが、地籍調査の全国進捗率は、平成29年度末時点で52パーセントにとどまっています。千葉県内では15パーセント、本市では未実施となっています。

問 市町村が実施する場合の費用負担は。

市長 市町村が調査を実施する場合、国が2分の1、県が4分の1、市町村が4分の1を負担します。市負担分は、特別交付税措置があります。

問 国土交通省は未着手の市町村は、地籍調査の効果を知らない場合が多く調査が進んでいないと述べています。本市の未着手は問題です、今後は。

市長 大変重要な事業であると認識しています。しっかりと検討したい。

一 市営住宅の管理

問 市営住宅は、建設から長い期間が経っています。老朽化に対する保守管理の施策は。

市長 一番古い実住団地で60年以上、一番新しい長谷団地でも建設から30年以上が経過し、建物の老朽化が進んでいます。大規模改修はできないまでも、修繕依頼に対して適切に対応したいと考えています。

問 民法改正により国土交通省は、公営住宅管理標準条例を見直し連帯保証人を不要とする通知をしています。連帯保証人要件をなくす改正を求めるが。

市長 連帯保証人の確保が困難な方がいることも把握していますので、近隣市町村の動向を調査して、連帯保証人に関する対応を検討したい。

一 太陽光発電のガイドライン創設を望む

問 太陽光発電設備の設置の現状は。

市長 資源エネルギー庁の認定を受けた太陽光発電設備が合計で2千333件あり、既に稼働している設備は1千712件です。

問 太陽光発電設備の届出義務は。

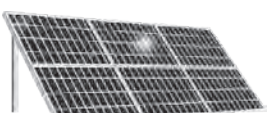
市長 電気事業法による規制があり、設備の種類やシステムの出力規模によって国への届出が必要となります。

問 防災上の懸念や自然環境、良好な景観形成の維持や近隣トラブル回避策は。

市長 建築確認が伴う場合は都市計画法、農地を転用する場合は農地法、山林を伐採する場合は森林法の許可等が必要です。窓口に相談に来られた事業者に対して、隣接土地所有者や近隣住民に十分説明を行い、理解を得るよう、お願いしています。

問 太陽光施設の適正な設置の手續に関するガイドライン、条例の創設を望む。

市長 適切な設置に関するガイドラインや、良好な景観形成に向けての条例の制定については、近隣自治体を参考に検討します。



代表質問

住み良い街づくりを求めます！

誠和会 小高 良則



一 八街市の将来像

問 酒々井インターアクセス整備は。

建設部長 住野十字路口において渋滞対策等整備を進める事となっております。平成33年から平成35年にかけての開通を県が公表しています。

問 学校の劣化が進む外壁改修を求める。

教育次長 八街市教育施設長 寿命化計画策定業務の中で校舎等の外壁塗装について検討していきたい。

問 バイパスに絡んで県道が市に移管されるが遺恨を残さないように。

建設部長 印旛土木事務所と旧道についての協議をしています。道路台帳、管理上の図面、道路占有物件の詳細などについて協議し、さらに道路境界等についても関係図面等の引き継ぎの中で市で管理できるように移管に向け進めていきます。

問 教育委員会としていじめ問題をどの様に考えているのか。

教育次長 いじめの解消についても十分な時間をかけて念入りかつ、確実に確認できるように各校に指導しています。また、SNSを活用して相談もできるような専用スタッフも含め他市の状況を伺いながら現在検討しています。

問 教職員の働き方改革は。

教育次長 既に教職員の努力によっては限界が来ています。教育委員会としては加配教員、支援員等の配置により側面から教員を支えていきたいと考えます。また、部活動において県ではガイドラインを作成しています。本市においても策定委員を招集し検討しています。

問 教職現場でのパワハラ、セクハラをどう考えているか。

教育長 各学校においてモラルアップ委員会を設置しています。現在、大きな部分で問題

になるところはありません。

問 自治会加入促進は。

市民部長 加入促進対策として広報紙に年2回加入促進記事を掲載し、転入者に対しても窓口でパンフレットを配布しています。地域活動の中心的な役割を担う区、自治会運営が持続可能となるように行政として支援を行っていきます。

情報発信SNS活用

問 市政情報や災害時の情報収集等有効とされるSNS活用についての考えは。

市長 SNSは市の情報発信ツールとしての有効性は認識しておりますので、サービスの種類や開始時期等は未定ですが、実施に向け調査研究を考えています。

救急車の適正利用

問 救急車の適正利用は。

市長 近年、救急車の出動件数は増加の一途であり全国における搬送された傷病者の50%が入院を必要としない軽傷者という現状です。このため、救急車の到着が遅れる事により重

篤な傷病者の場合、助かる命を救う事が出来ない恐れから千葉県では、具合口が悪くなり医療機関を受診する場合、救急車を呼ぶか迷われた時に相談できる救急安心電話相談「#7009」事業を開始しました。当市においても適正利用を消防組合と連携を諮り、ホームページ、公共施設へのポスター掲示等、救急車適正利用の促進のため、救急安心電話相談事業等の周知を図っていきます。



適応障害

問 適応障害への取り組みは。

市長 市内保育所への巡回指導を実施しています。保育所側から支援が必要と思われる幼児の相談を受け「遊びの教室」や「幼児ことばの相談室」につなげるなど連携も図っています。健康診査後に発達が心配と判断されるお子さんは年々増加しているので、今後も早期発見、早期支援につなげていけるよう各種事業に取り組みます。

代表質問

市民の暮らしを守る市政運営を

日本共産党 京増 藤江



「払いやすい税や保険料に」

市税や国保税等の収納率が低い中、徴収強化が実施され、市税等の滞納による給与や預貯金、生命保険等の差し押さえが全体の約75パーセントを占めている。本人に10万円だけ残す給料の差し押さえや預貯金の差し押さえは、生活の再建を困難にするだけではなく消費をも冷え込ませる。延滞金が少ない滞納初期の段階での支払計画の相談体制の構築を求めるが。

総務部長

日曜開庁の実施や夜間の納税相談窓口も開設しています。

問

生活に困窮している低所得世帯に対し、住民税や国保税、介護保険料等の減免制度を有効なものにするべきである。以前の「住民税減免制度要綱」には、減免の対象者として生活保護の規定する生活扶助を受けている者に準ずる者と明記しており、就学援助制度を利用して世帯もその対象となるが、適用されなかった理由は、

総務部長

就学援助利用者のうち、生活困窮の状

況が市民税減免要綱及び固定資産税減免事務取扱要綱の規定に該当する場合は、市税を減免します。

問

国保税の収納率も非常に低い状況が続いており、国保税の減免要綱に「恒常的低所得者」を明記するよう求めるが。

国保年金課長

生活保護基準に基づき減免を実施している自治体もあり、近隣の状況等を踏まえながら減免施策のあり方を検討します。

問

介護保険料の減免についても、要綱に就学援助利用世帯、また、それに準ずる生活困窮者を明記するよう求めるが。

高齢者福祉課長

生活保護基準に基づき減免については今後、他の自治体の状況などを調査しながら検討します。

問

介護保険料の滞納により、介護サービスを利用する際の利用料負担が1割ではなく3割負担となる。低所得の方々をさらに困窮させないよう早急な検討を求めるが。

市長

低所得者への介護保険料の軽減について国の責任で財源措置を含め抜本的な見直しを行うよう市長会においても決議しており、私も努力してまいります。

農業施策の充実で地域経済活性化を

問

欧米では、関税等の措置と合わせて再生産できるように農産物の価格補償や所得補償制度を充実して農業を守っている。日本の食料自給率はカロリーベースで38パーセント、6割以上を海外に頼っているが、アメリカの自給率は130パーセント、フランス127パーセント、ドイツ95パーセントなどと比べても、日本の自給率は異常に低い。国連では昨年、日本を含む104カ国が共同提案し2019年度から10年



経済環境部長

本市では家族経営が中心であり、効率的かつ安定的な農業経営ができるよう施策を進めています。「家族経営協定の締結」推進、新規就農者支援として「農業次世代人材投資事業補助金」、本市独自の農業後継者育成支援給付金事業による新規就農者への支援等、担い手の確保に努めています。

小中学校へのクレー設置を

問

来年度、全小学校にクレーの設置予定となり市民から歓迎されている。しかし、中学校には2020年度の設置予定であるが、教室の温度が35度にもなる学校もあり、来年の設置を求めるが。

教育次長

中学校の設置計画は1年前倒しをして、再来年に実施します。

代表質問

基盤産業を核とした
持続可能な街づくり！

やちまた21 小澤 孝延



基盤産業の現状と今後

問 本市は明治初期の開墾以来、明治、昭和の合併を経て、農業を中心に発展してきましたが基盤となっている産業は。

市長 経済センサス活動調査では、卸売業・小売業、建設業、製造業、医療・福祉の4分野の企業が多くなっており

ますが、これまで本市の発展を支えてきた農業は、落花生、スイカ、ニンジン、サトイモなど、多くの野菜が全国に誇る産出量を維持しています。また、農業に関連して、加工業や卸売業、小売業など、農業は他の産業にも波及しており、基盤となる産業の中で、本市の特徴を示す農業は、本市の基幹産業であると認識しています。

問 基盤産業及び付随する関連産業の経済規模の現状を把握するため、本市で行っている調査は。

経済環境部長 農林業センサスや、八街市統計書などの調査を行っています。

その結果、農家数については緩やかに減少している状況にあります。そのため、市では担い手の育成として、新規就農者への支援として農業次世代人材投資事業補助金や、農業後継者育成支援給付金の制度を実施し、新規就農者の育成に努めています。

問 基盤産業及び関連産業を核として50年後、100年後を見据えた中長期的な目標や計画は。

市長 「八街市まち・ひと・しごと創生地方人口ビジョン」を平成27年12月に策定しました。この人口ビジョンは、2060年までの45年間の長期的な人口推計を行い、各世代の市民の方々が安心して生活できる住環境づくりに取り組むことにより、2060年に4万6千人の人口を維持することを目標としています。この目標人口を達成するための具体的な計画として、八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、重点的に取り組んでおり、「安定した雇用を創出する」を基本目標1

に掲げ、地域産業の競争力強化、新産業の創出、人材育成、雇用マッチングの推進、女性の雇用促進を掲げ、産業力の強化を図っています。具体的には、八街市の農業体験を通じて新規就農者を確保する農業体験インターンシップ事業や、全国でも有数の八街産の生姜を使用した八街生姜ジンジャーエールの開発、販売への支援など、農業後継者や担い手の確保育成、6次産業化による高付加価値農業の展開など、農業や農業関連産業の強化を図っています。

持続可能な街づくり

問 「持続可能な開発目標」は、貧困のない持続可能な世界を次世代に受け継いでいくことを目指した世界規模の目標で、2015年9月に世界193カ国すべてが国連総会にて採択し、2030年の目標達成に向け、世界が動き出しました。日本政府も推進本部を設置し、普及啓発に力を注いでいます。本市としても進むべき方向性を明確に示す必要があります。持続可能な開発目標に対する本市の考えは。

市長 持続可能な開発目標の理念や目標は、本市の将来都市像「ひと・まち・みどり」が輝くヒューマンフィードや

に掲げ、地域産業の競争力強化、新産業の創出、人材育成、雇用マッチングの推進、女性の雇用促進を掲げ、産業力の強化を図っています。具体的には、八街市の農業体験を通じて新規就農者を確保する農業体験インターンシップ事業や、全国でも有数の八街産の生姜を使用した八街生姜ジンジャーエールの開発、販売への支援など、農業後継者や担い手の確保育成、6次産業化による高付加価値農業の展開など、農業や農業関連産業の強化を図っています。

「やちまた」の理念と共通するものであり、取り組むべき目標であると認識しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が達成に「持続可能な開発目標」です

※その他の質問
災害協力

個人質問

八街駅南口・ロータリーの安全対策を

日本共産党 丸山 わき子



歩行者の安全確保

問 ロータリー内の朝夕の通勤通学時間帯は、送迎車やバス、タクシーなどで混雑し、歩行者と車が錯綜して大変危険である。横断歩道の設置を求めらるが。

市長 昨年度、横断部分を明確にするため、両脇に白線を設置したところです。

問 白線設置場所には車が止まり、歩行者の安全は確保されていない。改善を求めらるが。

建設部長 通常の横断歩道と同様のラインを引くことを、佐倉警察署・JRから承諾をいただいたので、今後、ラインを引く方向で考えたい。

問 ロータリー内は、送迎車の駐車で大変混雑しているが、送迎車の駐車スペースの確保は。

市長 現在、ロータリー内においては公安委員会と協議の上、全面駐車禁止としております。なお、新規に駐車スペースを設置するためには、多

くの時間と費用がかかるため、現在の市の財政状況を考えますと、大変厳しいと考えておりますので、ご理解をいただきたい。

問 南口の第1から第5駐輪場の利用可能台数は3千132台。第1駐輪場は1千589台が利用可能であるが、実際の利用は平成29年度では462台、29・3パーセントとなっている。このような状態では大変無駄ではないか。送迎車の駐車スペースとして効率的な運用を求めらるが。

建設部長 南口の今後の利用方法について、検討・研究したい。

問 ロータリーには、障がい者専用の駐車スペースがなく、早急に確保を。

建設部長 警察、公安委員会と協議しながら、現状の用地で、どのような方法があるか再度検討したい。



個人質問

エアコン整備の前倒しを!

やちまた21 林 政男



教育環境の改善

問 子どもの健康面、学力向上を目指すうえで、夏季のエアコンは必須、不可欠と言えます。市は、当初計画を見直して2019年度に小学校8校のエアコン整備を行う補正予算を9月議会に上程し、さらに、2020年度に中学校4校の整備を進めると報道発表し、新聞報道に「八街市エアコン整備」の記事が掲載されました。この記事を読んだときは、素直にうれしいと思いましたが、今回の計画変更の決断に至った経緯は。

教育次長 本年の異常な猛暑による児童・生徒の健康、学習環境を考慮して計画の前倒しを行いました。

問 エアコン整備事業は総額約17億円が見込まれ教育委員会だけではなく市長の判断が大きいと思います。エアコン整備に関して、市長の思いは。

市長 子どもたちの学習環境改善は、以前より思っており、特に暑い時期の学習に

ついては、大変弊害があると感じていました。エアコンを早期に導入したいという思いはありましたが、財政状況等があるため、今年度にエアコンを設置した川上小学校の状況を見ながらと思っておりました。今年の猛暑を鑑みて、1年前倒しを決定し、9月議会に提案しました。

問 複数の団体が2019年度にエアコンの整備を行う予定との報道があります。一斉にエアコン整備が進んだ場合、設備、機具等の確保の見直しは。

教育次長 全国的に一斉に発注になれば、その辺のことも懸念されるので、早急に対応したいと思っております。



※その他の質問
◆災害対応について

個人質問

集中浄化槽と

受動喫煙防止対策に

公明党 新宅 雅子



集中浄化槽

問 集中浄化槽は、市内で何箇所、何世帯で使用しているのか。

市長 昭和48年度以降に都市計画法の開発行為で許可された住宅団地については、65箇所まで計画戸数は4千734戸です。

問 集中浄化槽は、施設の老朽化による修繕等の問題をどのように解決したら良いか。下水道を引くことはできないのか。

市長 現在、下水道事業については、平成27年度の千葉県全県汚水適正処理構想の見直しにより、人口減少等の社会情勢の変化を踏まえ、今後10年間程度で効率的かつ適正な整備が概ね完了することを目標にしました。八街市においては、都市計画決定した用途地域内の整備の向上に努めていきます。

受動喫煙防止対策

2020年の東京オリンピック

ピック・パラリンピックに向けた、煙草の受動喫煙防止対策を強化する「健康増進法」が成立しました。そこで、庁舎の敷地内に煙のもらえない喫煙ブースの設置を希望するが。

市長 今後の方針としては、来庁者の健康に留意するため、庁舎敷地内に分煙器等を設置した受動喫煙防止に配慮した喫煙所の設置を考えています。

問 厚生労働省の「受動喫煙防止対策助成金」を活用できるのか。

市長 厚生労働省の助成制度は、小売業、サービス業、卸売業等を営む中小企業が喫煙室を設置する費用及び喫煙室以外の受動喫煙を防止するための措置に係る費用に対する助成金制度となります。



個人質問

災害時に市民を守るため

公明党 角 麻子



防災

問 備蓄物資の今後の計画は。

市長 八街市地域防災計画に基づき、指定緊急避難所及び指定避難所に平成8年度から防災備蓄倉庫の物資等の整備を進め、市公共施設は完了しました。昨年度より地区のコミュニティセンター、公民館への整備を開始し、今年度は用草公民館等2カ所に備蓄倉庫を設置する準備を進めています。

問 備蓄物資に乳児用液体ミルクを望むが。

市長 育児の負担軽減や災害時の備えになると期待される乳児用液体ミルクの販売が解禁となりました。液体ミルクは開封後、そのまま飲ませることができるので、安全な飲み水や哺乳瓶の確保が難しい災害時にも役立つとされています。日本乳業協会によると、市販まで1年以上かかるという見通しなので今後の動向を注視し、保管場所及び保存期間等を考慮し、

粉ミルクとあわせ検討します。

問 本庁舎の自動販売機は災害協定を結んでいるのか。

市長 現在、災害協定は結んでおりません。今年度末の自動販売機の入替え時には、災害時に無償で飲み物が提供できる契約を締結できるように調整したいと考えています。

問 本庁舎に災害時にお湯等の飲料を提供できる災害時対応型紙カップ式自動販売機の設置を望むが。

市長 災害時における飲み物の提供だけでなく、飲料水やお湯の提供も可能なことから、薬の服用水や粉ミルク用のお湯として利用できるなど非常に有効だと認識しています。今年度末の庁舎及び避難所等の自動販売機の入替え時に紙カップ式自動販売機を販売機を設置したいと考えています。



個人質問

子どもも高齢者も
生きがいのあるまちづくり

誠和会 林 修三



盛大な落花生まつり

問 けやきの森公園で落花生まつりを盛大に開催してみたい。

経済環境部長

落花生まつりは盛大に行っていきたいと考えています。北口市有地は利便性等を考慮し、会場としていますが、今後まつりの規模が大きくなつた場合には、違う会場での開催も検討したい。



▲北口市有地で開催されたやちまた落花生まつり

ヒマワリ畑の充実

問 市の花「ヒマワリ」の促進のために、休耕畑を活用してはどうか。

市長

所有者以外の方が作付けする場合は、農地法上の制約があることや、ヒマワリを緑地として作付けしている方のお話では後処理に手間がかかるというので、今後の課題として調査研究します。

個人質問

市税等徴収ワースト1位
からの脱却へ

誠和会 石井 孝昭



財政問題

問 市税等の徴収の現状と徴収強化への取り組みは。

市長

平成29年度市税徴収率は、現年課税分97・1パーセント、国民健康保険税は、現年課税分85・9パーセントとなっています。県内の順位は市税では現年課税分が5年連続、合計では4年連続、国民健康保険税では、平成28年度の現年課税分で最下位です。一刻も早い千葉県ワースト1位からの脱却をしたいと思います。

農業問題

問 市内における有害鳥獣による農作物被害状況の現状と対策は。

市長

平成29年度はカラス、タヌキ、ハクビシン、アライグマの被害により、被害額は290万円となっています。

問 農業者の「免税軽油制度」の利用状況は。

農業委員会事務局長

農業者の免税軽油制度の利用状況は、

利用状況は5名の方が申請しています。

「免税軽油制度」とは？

軽油取引税は、軽油を購入する際に課される(1リットルあたり32.1円)県税です。農業者が農業を営む際、機械に使用する軽油が免税されます。

外国人労働力

問 市内在住外国人労働者の現状の把握と市内在住外国人労働力を市内活性化に結びつける有効策は。

市長

外国人住民は平成30年8月現在で2千178人です。本年6月15日に閣議決定された経済財政運営と改革の基本方針では、新たな外国人材の受け入れを盛り込み、一定の専門性・技術を有し、即戦力となる外国人材を幅広く受け入れるため、就労を目的とした新たな在留資格を創設する方向性となっています。市として、調査・研究をしたいと思います。

個人質問

オリンピック・パラリンピック
教育の推進を！

誠和会 山田 雅士



オリンピック・パラリンピック教育

問 オリンピック・パラリンピック教育の八街市での実施は。

教育長 中央中学校区でアジア大会空手金メダルの八街市出身植草歩選手の講演。東小学校で富士通陸上部の塚原直貴選手の陸上競技教室。二州小学校で北京・パラリンピック自転車競技金メダルの石井雅史選手の交通安全教室。南中学校区でロンドン・パラリンピック走り幅跳び6位の渡邊紫帆選手の講演を開催しました。今後も積極的に推進します。



熱中症対策

問 東小学校保健室に放射式空調機が設置され好評だが、この新型空調機の推進は。

教育次長 ランニングコスト、イニシャルコスト、設置スペースを考え検討します。



▲室内空気の対流が発生しない放射式の空調設備

ゲーム依存症

問 新たに精神疾患に認定されるゲーム依存症、八街市の子どもの現状と対策は。

教育次長 現時点では大きな障害の報告はありません。スマートフォン等の所持率やゲーム時間のアンケートをとり対策していきます。

個人質問

安心安全のために歩道整備、
防犯カメラの設置の増設を！

山口 孝弘



安心して歩ける街づくり

問 子供達の安心安全を確保するには、通学路の歩道の整備が一番。計画的な歩道の整備を望むが。

市長 現在、笹引学区の東吉田ランドローム前の向台交差点周辺からファミリーマート前の交差点を結ぶ市道210号線を継続的に整備し、千葉黎明高等学校グラウンド付近の市道一区50号線も道路拡幅にあわせて歩道整備を進めます。千葉県の事業として、国道126号から二州小学校前の県道東金山田台線、五区交差点付近から夕日丘区セブンイレブン付近までの県道神門八街線において、両側歩道の整備を実施します。

防犯カメラの整備

問 犯罪の前兆と見られる「子どもへの声かけ」の発生場所は、1位が道路上で約75パーセント、2位が公園で約15パーセントと、道路・公園で90パーセントを占めています。犯

罪抑止のため、交差点や公園などに積極的な防犯カメラの整備を望むが。

市長 防犯カメラについては、平成25年から街頭犯罪抑止、犯罪発生時の警察への情報提供を目的に、現在8台の街頭防犯カメラを運用しています。このほか、施設管理を目的として、八街駅自由通路に12台、自転車駐輪場に29台、市内公園に6台を設置しています。今年度の整備については、最も利用頻度の高い八街十字路に設置している街頭防犯カメラをより高性能の機器に更新。整備中の榎戸駅に4台の設置を予定し、犯罪の起こりにくい街づくりのために街頭防犯カメラの増設を推進します。



- ※その他の質問
- ◆若いからこそ健康に
- ◆子育てしやすい街に
- ◆市民に寄り添った滞納整理

個人質問

八街駅前への噴水は欠陥噴水
今後の対応策は……

桜田 秀雄

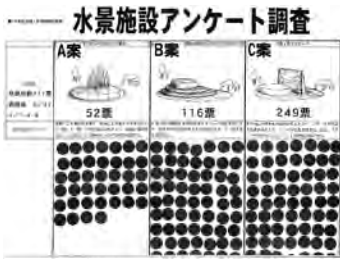


一八街駅北側の噴水

問 八街駅北側の噴水、命にかかわる猛暑の中、一度も稼働されませんでした。理由は。

市長 森のいずみ公園の噴水について、平成23年に発生した東日本大震災後稼働を停止しています。現在のところ再稼働することは考えておりません。

問 私が議員になる前、市は市民団体等に対し、「駅北側の再開発のシンボルとして噴水を造りたい。」として3つの案を提案された。4日間、市内各所でアンケート調査を実施し、圧倒的にC案で、市民の声を生かしたまちづくりを行うように提言しましたが、出たのは平凡なA案



でした。市長は過去、私の質問に対し、電気代・水道代等年間15万円ほどの維持費が必要で再稼働は困難だ。と答弁しているが、噴水の直径は5メートル、噴水を稼働すれば水が風によって噴水施設外に飛び散り、稼働できないのではないかと。明らかに欠陥噴水です。市民の税金で造った施設ですから有効活用していくことは当たり前のこと。担当課の考えは。

建設部長 市長答弁のように再稼働は難しいものと考えます。

問 当時、計画立案にあたった担当者は部課長級になっている。その部下である若い職員が見直しを行うことは困難です。見直しができるのは市民から選ばれた市長や私たち議員であり、市長の決断と責任は重い。この噴水を将来どうするか。

市長 噴水以外の活用方法について維持管理、安全性の確保を考えると、非常に難しいと考えております。

9月定例会

提出議案の主な内容

平成30年9月定例会は、8月31日に開会され、議案16件、請願1件が提出され審議されました。(紙面の都合上、議案の内容の一部を掲載しています。)

人事

◆固定資産評価審査委員会委員の選任
鈴木 慶夫氏 (砂)

◆教育委員会委員の再任
山田 良子氏 (八街)

条例

◆八街市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部改正
・公職選挙法の一部改正に伴い、市議会議員選挙におけるビラの作成を公費負担とする改正。

◆八街市公文書公開条例の一部改正

・八街市個人情報保護条例の改正に伴い、整合性を図るため、公文書の定義などの改正。

◆八街市個人情報保護条例の一部改正
・個人情報の保護に関する法律等の改正に伴い、個人情報の定義などの改正。

◆八街市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定
・介護保険法の改正により、指定居宅介護支援事業所の指定権限が県から市に移管されたことに伴い、県で定めていた基準を市で定める条例を制定。

予算

◆一般会計補正予算
○高齢者外出支援タクシー利用助成費の増額を計上。
(1千70万円)
○イベント等開催時に配付する試食用落花生の購入費を計上。
(100万円)
○小学校の普通教室にエアコンを整備するための設計業務を計上。
(3千446万2千円)

請願

◆国の補助金対象である交通政策基本法に基づいて乗合タクシーの早期実現を求める請願

委員会での審査

紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。

総務

◆公文書公開条例の一部改正

問 公文書の存否に関する情報について、存否応答拒否の例外措置を設けているが、具体的にどのような対応になるのか。

答 公開請求に対して、非公開と決定した場合、文書が存在することが明らかとなり、プライバシーの侵害に当たることが考え

られるため、条例に加える。

◆個人情報保護条例の一部改正

問 開示請求に係る個人情報開示情報を開示することとなることとされているが、具体的にはどのようなものか。

答 犯罪捜査に関する情報、褒賞関係の選考状況に関する情報、違反行為に対する抜き打ち検査に関する情報等、個人情報の存在を応えるだけで、非開示情報を開示したことに同じになるため、当該個人情報の存否は明らかにせずに、開示請求を拒否することが必要です。

経済建設

◆一般会計補正予算

問 商工業振興費の100万円増額のPR活動の詳細は。

答 寄付された方が八街産の落花生が非常においしいうことで、全国的にPRしてほしいという希望がありました。今回は、「千葉半立」と「Qなつつ」の試食用小袋を5000袋作成し、イベントの際に無料配付する予定です。

問 交付金などの整備計画策定にあたり、市内の主要交差点、約80箇所の交通量調査を行うものです。

答 交通量調査の結果はどのようなものを使用するのか。

答 道路整備実施時の舗装構成が交通量によって変わるので、検討資料とします。

問 道路境界確定費は具体的にどこを実施するのか。

答 沖29号線、県道岩富線の道路排水の冠水箇所解消のため、夕日丘1号線は市道の拡幅による用地測量のため、市道106号線は舗装改良工事のため道路境界を確定するものです。

文教福祉

◆一般会計補正予算

問 小学校空調整備事業費の設計支援業務については、1年前倒しにより必要となったのか。

答 今年の猛暑により急遽、計画を変更したものであり、現在の設計担当だけでは8校分の設計を行うことが困難と判断して、他の自治体でも実績のある公益財団法人の技術者に委託するものです。

問 がん検診業務は、今までの受診率よりも多く計画しているのか。

答 今年度の受診率に若干の上乗せを行い、平成31年度については、65歳の方への個別に受診勧奨を予定しているため、さらにも上乗せしています。

◆指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定

問 一定回数以上の訪問介護を届け出させる理由は。

答 利用者の自立支援、重症化防止、地域資源の有効活用等の観点から、通常の利用状況からかけ離れた利用回数の訪問介護の必要な理由をケアプランに記載し届け出を義務づけています。

議員17名による決算審査特別委員会を設置

平成29年度の各会計決算の審査を全議員（議長、本決算を審査した監査委員を除く）を委員として、委員長に小菅耕二委員、副委員長に川上雄次委員が選出され、9月26日から10月2日の4日間に渡り、慎重に審査が行われました。

これから抱える多くの課題に向けて、市民に信頼される議会、円滑な議会の運営に努めて、より市民に開かれた議会運営を推進していきます。

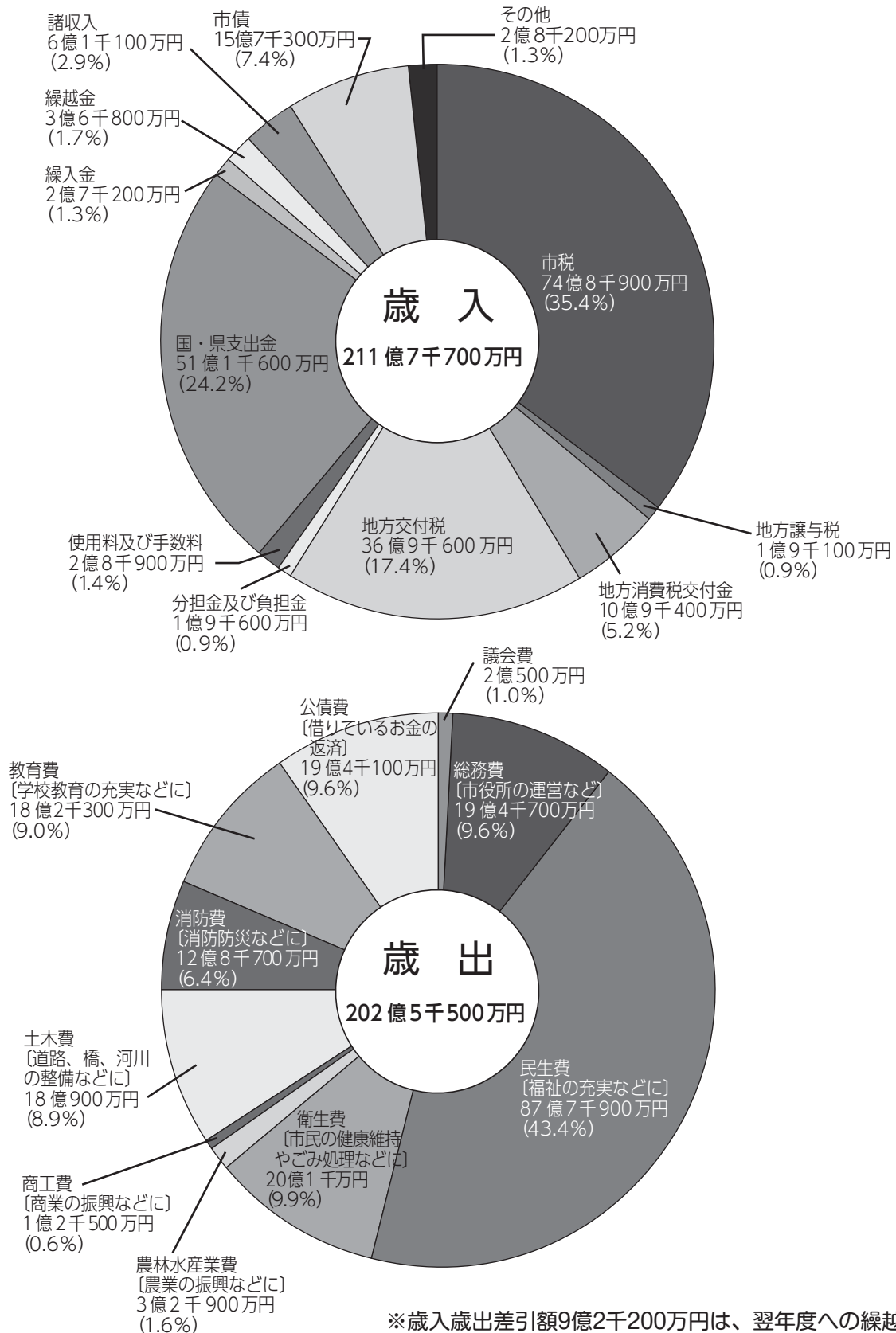
決算の状況は12、13ページに掲載しています。



平成29年度各会計決算が認定されました

本決算は、9月26日～10月2日に決算審査特別委員会で審査が行なわれ、9月定例会最終日(10月4日)に委員長報告終了後、認定されました。

平成29年度一般会計決算



※歳入歳出差引額9億2千200万円は、翌年度への繰越しや、基金に積み立てました。

財政指標

区 分	平成29年度	平成28年度	平成27年度
財政力指数	0.651	0.642	0.635
実質収支比率	6.4%	6.8%	7.4%
経常収支比率	93.0%	92.8%	90.3%
公債費負担比率	13.5%	14.8%	14.8%

■財政力指数

3年間の平均値で表す。1に近いほど財政力が強い。1を超えるほど余裕財源を持っていることになる。

■実質収支比率

実質収支額の水準を判断するもの。3～5%が望ましいとされる。

■経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標として用いられ、この比率が高いほど経常一般財源に余裕がなくなると考えられ、通常は、75%～80%未満が標準とされている。

■公債費負担比率

財政の硬直性の高まりを示す指標。地方債の元利償還金に使われた一般財源の、一般財源総額に対する割合。一般的には15%が警戒ライン20%が危険ラインとされている。

平成29年度一般会計・特別会計決算

区 分	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	211億7千700万円	202億5千500万円
国民健康保険	103億9千500万円	103億6千600万円
後期高齢者医療	5億5千200万円	5億4千800万円
介護保険	45億7千500万円	44億8千200万円
下水道事業	7億8千 万円	7億2千 万円

平成29年度水道事業会計決算

区 分	決算額
水道事業収益	11億2千 万円
水道事業費用	9億9千700万円
資本的収入	5千400万円
資本的支出	3億 600万円

平成29年度一般会計決算、討論！ (一部要約)

反対討論

平成29年度の本市の事業は、市ホームページのリニューアル、広報やちまたの電子配信、南部包括支援センター開設、病後児保育事業、小中学校就学援助の入学前支給、小学校空調整備など新たな事業への取り組みは評価するものですが、滞納者は市営住宅に入居できない制裁措置、75歳以上の後期高齢者医療制度の保険料軽減措置の縮減への対応もありません。市民に寄り添うどころか、平成29年度も税の徴収強化をすすめ、差押え件数は過去最高の789件、預金・給与・生命保険が9割を占めています。生活困窮や経営難となり納期内納税ができなくなった滞納者に対して、滞納整理の最後の手段である財産差押えで迫る収納行政は改善し、自主納付できるよう丁寧な生活再建を支援すべきです。

また、昨年10月から始まった高齢者外出支援タクシー制度は、利用者を限定しており、誰もが利用することができません。実施から1年を経過しないうちに制度の矛盾が噴き出し、経費も3.3倍に膨れあがっています。市民の暮らしの足を守るためには、交通政策基本法「国民の自立した日常生活の確保を図る」とした基本理念を明確に位置づけ、国の補助金を活用して誰もが安心して暮らしていくためのデマンド乗合タクシーの一日も早い実現が急がれます。

以上のことから一般会計決算に反対するものです。

賛成討論

歳入では、住民サービスを充実させるため、自主財源をいかに確保するのが重要であり、自主財源の中でも、その大部分を占める市税をいかに確保できるのが、非常に重要です。本市の市税徴収率は、前年より2.2ポイント増の84.4%、収入額は2.6%、1億8千937万9千47円の増となり、歳入の根幹である税収が確保されていることは、努力の成果が表れています。近年の市税の増収と基金残高の増加により、事業の財源が確保され、さらには災害等の不測の事態にも、対応することができると感じます。

歳出では、高齢者外出支援タクシー利用の助成制度により、高齢者が運転する車による事故が無くなることが期待でき、さらには高齢者の交通便利性の向上、地域の活性化にもつながります。川上小学校の空調設置設計業務は、熱中症を予防することはもちろんのこと、子どもたちが学校生活を生き生きと過ごしていくために、空調を設置する工事が行われ、さらに、市内全小中学校に空調を前倒して設置するという決断がされました。

こうしたさまざまな事業により、子どもから高齢者まで、住みよい八街とする予算の執行内容について、高く評価します。今後も、住民が望んでいる事業への無駄のない予算執行を期待して、一般会計決算に賛成するものです。

平成30年9月定例会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																
			議長 木村利晴	誠和会					公明党			やちまた21		日本共産党		会派に所属しない議員			
				小高良則	林修三	石井孝昭	小山栄治	小菅耕二	鈴木広美	山田雅士	新宅雅子	川上雄次	服部雅恵	角麻子	加藤弘	林政男	小澤孝延	丸山わき子	京増藤江
市長提出議案																			
議 1	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	教育委員会委員の任命について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	八街市長の選挙におけるピラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議 4	八街市公文書公開条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議 5	八街市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議 6	平成30年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議 7	平成30年度八街市介護保険特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議 8	平成30年度八街市下水道事業特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議 9	平成30年度八街市水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議 10	平成29年度八街市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠
議 11	平成29年度八街市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠
議 12	平成29年度八街市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠
議 13	平成29年度八街市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠
議 14	平成29年度八街市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議 15	平成29年度八街市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議 16	八街市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠
請願																			
請 30-1	国の補助金対象である交通政策基本法に基づいて乗合タクシーの早期実現を求める請願	継続審査	—	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠

議案番号等欄 議・・・議案 請・・・請願
 ※木村利晴議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・・・賛成 ×・・・反対 欠・・・欠席

北総地区市議会議員研修会に参加

10月10日に北総管内11市の議員研修会が成田市で開催され八街市議会から14名の議員が参加しました。

講師には、日経ビジネスオンライン、マイナビニュースなどで地域活性化・観光をテーマとしたコラムやレポートを連載し、各方面から高い評価を受けています水津陽子先生をお招きして「地方創生戦略に求められる視点とその進め方」をテーマに講演いただきました。



落花生新品種の「Qなっつ」とは？ 商工観光課に聞いてみました。



Q : 「Qなっつ」の名前は、どのようにつけたの？

A : 愛称公募により、応募件数6,330件から選考され、「Qなっつ」の「Q」は、アルファベットの並び順で「P」の次が「Q」なので、これまでのピーナッツを超える味という意味がこめられています。

Q : 「Qなっつ」はどこで買えるの？

A : 10月中旬から落花生専門店や農産物直売所で販売されます。

Q : 「Qなっつ」の特徴は？

A : 栽培時には、一株の収穫量が多く、病気に強く、出芽率が高い品種です、味は、はっきりした甘みがあり、あっさりした食べやすい品種です。



(取材協力：柿沼商工観光課長) (左)

八街市学校給食センターを紹介します。

学校給食センターでは、児童・生徒の心身の健全な発達のため、季節感のあるバランスのとれた栄養豊かな給食を作ることを心がけ、施設や設備等を適切に維持管理して、安全で安心な学校給食の提供を行っています。

また、食育を通じて健康的な生活習慣の向上を図るため、栄養士が各学校で食に関する指導を行っています。

給食事業の歳出額は約5億5千万円、歳入額は約2億8千万円になり、歳入額のほとんどは給食を食べている児童・生徒の保護者の方にご負担いただいている給食費です。現在の給食費の月額額は小学生が4,430円(1食あたり256円)、中学生が5,060円(1食あたり293円)となっています。

食材料費にあたる額のみを学校給食費としてご負担いただいております。歳入と歳出の差引分、2億7千万円は給食施設の維持管理などにかかる費用で八街市が負担しています。

給食は、保護者の方だけではなく、多くの市民の支えがあって成り立っています。今後も安全で安心な美味しい給食が提供できるよう努力していきます。(記事協力：和田学校給食センター所長)



▲生鮮野菜などは三槽のシンクで三回以上、念入りに水洗いをします。



▲加熱するものは必ず温度の計測をし、しっかり火が通っているか確認をします。



▲平成30年10月12日(金) ごはん、牛乳、あじびりから焼、みそ汁、ふた井の具

八街駅前北口市有地を活用した「ちばクラフト青空ビアガーデン」を開催



7月から9月の週末に、「やちまた若者サミット」メンバーの「ちばの豊かな食のシーンを盛り上げ、まちのPRの場として育てたい」という思いから、約10種類の県内クラフトビールと地元特産の落花生やスイカを使った旬のおつまみを提供するビアガーデンが開催されました。また、畑への送迎バスを用意し野菜の収穫体験を楽しめるしくみも行われました。

八街市は県の中央に位置し、近隣市町村からのアクセスが便利で、出店者は県内各地約30店舗、入場者は都心近郊から約1800名が集まり、さらに今後も食を通じた活動を継続し、来年の開催も予定しています。

記事協力：ちばクラフトビアガーデン実行委員会



次回12月定例会日程 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
12/9	10	11	12 本会議 定例会開会	13 本会議 一般質問	14 本会議 一般質問	15
16	17 本会議 一般質問	18 本会議 議案質疑	19 委員会 総務	20 委員会 文教福祉	21 委員会 経済建設	22
23	24	25	26	27 本会議 定例会閉会	28	29

○会議開会予定時刻
 ・本会議・委員会…午前10時(変更になる場合があります)

編集後記

今年の夏、梅雨明けからの連日の猛暑!「外出危険」の言葉は何度耳にしたことが!?

本当に暑くて辛かった!

これに追い討ちをかけるように「平成30年7月豪雨」「台風21号」「北海道胆振東部地震」など大規模な自然災害が日本列島を駆け抜け、多くの尊い命が失われました。

謹んで哀悼の意を表するとともに、被災をされた皆様方の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

市議会においても、市民の安全・安心を最優先するよう、防災や減災、非常災害時の対応などが議論されています。

災害時の重要なポイント「自分の身が安全であるか」です。非常時の備えは平時にしか出来ないことを念頭に、どんな備えをどれ位するのか?

また、避難場所や非常時の行動確認を行ってみたいかがでしょうか。

(編集委員 小澤孝延)